

## 地方独立行政法人奈良県立病院機構 一般事業主行動計画

地方独立行政法人奈良県立病院機構では、「“医の心と技”を最高レベルに磨き、県民の健康を生涯にわたって支え続けます。」を法人の理念として、法人の全職員が協力し、働き方改革を進め、誇りややりがいを持って働くことができる職場環境をつくることで、次代を担う医療人の育成に取り組むという決意を掲げています。

法人では、職員一人ひとりが働きやすく、かつ働きがいのある職場環境を実現するため、職員満足度調査により課題を把握するとともに、制度改善等のために委員会による検討などを進めています。

法人の中期計画に基づき、職員にとって働きやすい環境を整備するため、以下のとおり次世代育成支援対策推進法及び女性活躍推進法に基づく行動計画を策定します。

### 1. 計画期間

令和6(2024)年4月1日から令和11(2029)年3月31日までの5年間

### 2. 内 容

#### 【目標①】

管理職に占める女性の割合を30.0%以上にすることを旨す

<実施内容> 令和6年4月～

- (1) 出産・育児等の休暇制度にかかるハンドブックを更新し、各種制度の充実により、女性職員にとって、ライフステージを考慮しつつ、継続して長く働きやすい職場であることの周知を図る。
- (2) 職種ごとの管理職に占める女性割合を当該職種の女性割合に近づけるよう管理職への登用の促進を図る。

#### 【目標②】

超過勤務時間を適切に管理し、法人全体の超過勤務時間月平均 13時間以内を旨す。  
(令和4年度 月平均・・・15.7時間)

<実施内容> 令和6年4月～

- (1) 職員満足度調査の実施による課題把握
- (2) 他職種でのタスクシフティング・タスクシェアリング導入に向けた取組の推進
- (3) 各所属における衛生委員会等による協議・縮減案の実施、改善を行う

#### 【目標③】

男性の育児休業取得にかかる平均取得日数の向上を図る。

<実施内容> 令和6年4月～

- ・ 出産・育児等の休暇制度にかかるハンドブックによる周知を行う。